

令和3年度 中小企業地域資源活用等促進事業 実践!ものづくりのつくり方

あきた企業活性化センターの知財・デザイン支援課は、県内企業を対象に、ものづくりのステップを実践的に学ぶ全7回のセミナーを開催。八柳商店、合同会社のしろ家守舎の2社をテーマ事業者に、受講者はそれぞれ2グループに分かれて課題抽出や目標設定、事業アイデアの立案などを行った。全回を通してTIMELESS/プランナー・デザイナーの永田宙郷氏がメイン講師を務めた。



メイン講師を務めた永田宙郷氏



テーマ事業者「八柳商店」の八柳ご夫妻

第6回 11月25日(木) [決める] 解決案づくり (開催場所:八柳商店)

第6回目のセミナーは、テーマ事業者である八柳商店、合同会社のしろ家守舎において2日間にわたって行われた。

25日は八柳商店を担当する受講者9名が集まり、前回までの活動でリサーチしたテーマ事業者の現状と10年後の状況や社会動向をもとに課題を明確化。新規事業アイデアの考案と企画書の作成に取り組んだ。永田氏は「現在と未来の間にあるギャップを探し出すことが必要。そのギャップが企画のアイデアになる。企画は実現したい社会につながるかを判断基準に」と話し、受講者へアドバイスをしながらセミナーを進めた。後半では、受講者によるユニークな事業アイデアが発表された。セミナー後、受講者は事業スケジュールや費用効果等の修正を加え、第7回ではテーマ事業者へ向けて企画のプレゼンテーションを行った。

第1回	7月30日	[はじめに] オリエンテーション	●全体説明 ●ゲスト講師 <small>かなやつとむ</small> 金谷勉氏(有限会社セメントプロデュースデザイン/代表取締役社長・クリエイティブディレクター)による講義「ものづくりのステップの重要性」
第2回	8月27日	[探る] 観察・調査	●観察の仕方や切り口の見つけ方のレクチャー ●ゲスト講師 <small>まつくら すばる</small> 松倉早星氏(Nue inc./Ku-ko inc./代表取締役・クリエイティブディレクター・プランナー)による講義「リサーチと問いの設計」
第3回	9月16日	[わかる] 課題設定	●パーパス等についてレクチャー ●テーマ事業者へのインタビュー ●課題の書き出しと整理
第4回	10月21日	[問う] 把握・整理	●テーマ事業者のパーパスの作成 ●マテリアリティマトリクスづくり
第5回	11月11日、16日、18日、19日	[整える] 将来予測	●オンラインによるグループ別面談 ●未来リサーチの実施
第6回	11月25日、26日	[決める] 解決案づくり	●パーパスと未来リサーチに基づくビジョン設定 ●事業アイデアの考案
第7回	1月25日	[うごく] プレゼンテーション	●各グループのアイデア発表 ●ゲスト講師 <small>まつくら すばる</small> 松倉早星氏(Nue inc./Ku-ko inc./代表取締役・クリエイティブディレクター・プランナー)による講義「未来はきっとおもしろい」



※ 第1回、第2回、第5回はオンライン、第3回は講師のみオンラインにて実施

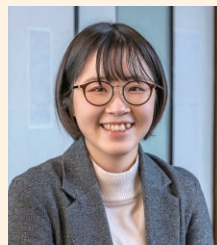
参加者の声

株式会社アクトラス



代表取締役
眞田 慎氏
さなだ じん

当社では、センサ通信機器や医療機器の開発・販売を行っております。今回は、製品開発から商品化における着眼点やビジネスプラン構築の潮流を学び、自社の製品開発や経営に活かしたいと考え参加いたしました。本セミナーでは、10年後、20年後の視点から現在を捉える企業指針の設定と、ステークホルダーの存在を意識した分析手法を学びました。社会全体の価値観の変容のスピードが加速しているように感じていましたが、漠然とあったその感覚を少しずつ図式化することで、実感として認識できたように思います。この経験を社員教育の一環としても展開したいと考えています。



営業企画部
藤井 泉水氏
ふじい いずみ

講師の方々に共通していたのは、「まずは知ることが大事」ということでした。複数人のグループで、各々が違う視点で物事を捉えて得た情報をつなげたり細分化したりして、深くまで内容を掘り下げることで、一番解決すべき課題と今後目指すべき方向性が明確な形となって見えてきました。八柳商店さん自身も、次々に新たな発見や再確認ができていたのが印象的でした。今後事業を進めるうえで、まずは様々な角度から情報収集を行い、知ることから始めていきたいと感じました。